

# 安全安心を感じられるまち



## 普段の対策

図 防災課

### 防災アプリの導入

防災アプリを新たに導入し、防災情報などいつでもどこでも閲覧できるようになりました。市民の皆さんからは、防災情報の他に自分が必要とする情報が配信され、高評価をいただいています。

- ・防災行政無線放送内容
- ・防災・防犯情報
- ・ハザードマップ
- ・気象情報
- ・河川の水位
- ・市からのお知らせ
- ・コロナ情報
- ・イベント情報 など



Android  
の方はこちら  
Google Play  
で手に入れよう



iPhone  
の方はこちら  
App Store  
からダウンロード

### 防災行政無線のデジタル化

防災行政無線デジタル化工事を行い、屋外スピーカーの性能を向上させ、情報がよりはっきりと、遠くまで届くようになりました。



音質、音達距離の改善！

## 有事の際は

図 防災課

### 寺院と連携協定（福祉避難所）

小張にある曹洞宗高雲寺と「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を締結しました。避難スペースとなる客殿は、配慮が必要な高齢者や乳幼児、妊産婦には非常に理想的な福祉避難所となります。



- ・約 55 平米の畳部屋
- ・トイレ、お風呂も完備！
- ・入り口にはスロープも

## 大規模災害にも対応

図 防災課

### ムービングハウス協会との協定

(一社) 日本ムービングハウス協会と「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結しました。これにより、災害時における応急仮設住宅の設置が短期間で可能となり、慣れない避難所生活での疲労やストレスから起こる健康被害などのリスクを軽減することが可能となります。



## コロナ禍でも安心

図 防災課

### ゴルフ場との協定

茨城ゴルフ倶楽部・筑波カントリークラブ・取手国際ゴルフ倶楽部の3つのゴルフ場と「災害時におけるゴルフ場施設の利用に関する協定」を締結しました。この協定は、災害が発生し、市内の指定避難所だけでは避難者を受け入れきれなくなった場合などに、支援していただくものです。

- ・被災者の一時的な受け入れ
- ・入浴設備、食事の提供
- ・駐車場への車中泊避難 など



ゴルフ場は敷地が広く、広い駐車スペースやトイレもあります。車中泊避難に対応することで、コロナ禍でも安心して避難していただけます。厨房や浴室もあるので、十分に活用してもらえと思っています。(篠原さん/筑波カントリークラブ支配人)

### 高砂熱学工業(株)との協定

高砂熱学工業(株)との包括連携協定に基づき、避難所となる体育館内の空調に関する実証実験に取り組んでいます。



- 高砂熱学イノベーションセンターでは、災害時にもこんなことができます！
- ・太陽光発電などで 24 時間発電！
  - ・スマホや電気自動車も充電できる！
  - ・断水時は貯水している地下水が使える！

### 避難所整備

避難所の設営を円滑に行うため、ワンタッチテントを導入しました。容易に避難スペースを確保し、ソーシャルディスタンスの確保やプライバシーの保護が可能となります。



## 空家対策

図 開発指導課

平成 30 年度から実施している空き家バンクは、これまでに 6 件の空家物件の登録があり、うち 5 件が成約となり空家を有効活用しています。



- 空き家バンクに登録すれば、経費の 1/2 まで
- ・家財処分 上限 10 万円の補助
  - さらに売買成立で
  - ・リフォーム 上限 50 万円の補助

## 子どもたちの安全安心な通学を実現

県内初！

### 自転車保険加入料を市が負担

市立中学校生徒の自転車損害賠償保険の加入料を市が全額負担しています。これにより、保護者の方の経済的・精神的負担を軽減しました。 図 学校総務課



### 絹の台地区の通学路に「スムーズ横断歩道」を設置

車のスピードを抑える段差「スムーズ横断歩道」を通学路に設置する国の実証実験に、県内唯一の自治体として参加しました。

図 建設課



この冊子に使用している写真には、過去に広報つくばみらいに掲載したものが含まれます。